

第36回 梅野尾杯争奪ジュニアバドミントン大会要項

石川県ジュニアバドミントン連盟

会長 船本 長一郎

(公 印 省 略)

主 催 石川県ジュニアバドミントン連盟

主 管 中能登町バドミントン協会 七尾市バドミントン協会

後 援 石川県バドミントン協会 中能登町教育委員会 北國新聞社 北陸放送

協 賛 ヨネックス株式会社

日 時 令和2年8月1日(土) 小学生の部 (開場: 午前7時40分) 午前9時より
令和2年8月2日(日) 中学生の部 (開場: 午前7時40分) 午前9時より

会 場 鹿島体育センター体育館
(中能登町井田い部34 ☎ 0767-76-1848)

競技方法 現行の日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規定による。

競技種目 個人戦(シングルス)
中学2年の部・中学1年の部
小学6年の部・小学5年の部・小学4年以下の部で各男女の10種目とする。

競技内容 小学生: リーグ・トーナメント方式で3位決定戦は行いません。
中学生: トーナメント方式で3位決定戦は行いません。
得点は小学生: 予選リーグ・決勝トーナメント共に、15点3ゲームマッチ(Max21点)
中学生: 21点3ゲームマッチ(Max30点)とする。
(参加人数により、変更する場合があります)

出場資格 石川県内を4つのブロックに分けて能登地区は梅野尾杯、金沢地区は松下杯、加賀地区は銭谷杯、
河北・羽咋地区は宮森杯とし、それぞれ所属しているクラブの地区とする。
小学生・中学生ともに個人登録をしていること。
(申込は、クラブ内のランキング順に記入し、氏名にふりがなをつけること。)

使用球 日本バドミントン協会第2種検定合格球(ヨネックス エアロセンサ700)

参加料 1名 1,500円(シャトル代金・保険料含む)
北國銀行 森本支店 普通預金 No. 407245 名義人 梅野尾杯争奪大会 会計担当 浜 まつ
[振込は、必ずクラブ名でお願いします]

申込方法 メールのみの申込とさせていただきます。a.y.i@m3.spacelan.ne.jp (梅澤 博苑) 0767-77-2110
申込様式が必要な方は、石川県バドミントン協会(<http://badminton.gr.jp/>)のホームページから
ダウンロードして使用してください。

申込締切 令和2年7月3日(金) 必着 (参加料の振込も同日までとする)

そ の 他 電話での参加申込は受付けない。
組合せは主催者側に一任のこと。
参加者が競技中に負傷した場合、応急手当及び医療機関への移送は、主催者側が行い、それ以上は参加者の
責任で行うこと。
試合の服装は運動服を使用すること。(白が好ましい)
各種目ベスト8以上は8月に開催される北國新聞社杯争奪選抜大会に出場できる。
審判は各チームで責任をもってお願いします。
会場内は全館禁煙とします。

(新型コロナウイルス感染症対策の注意事項)

1. 当面の間、特例として審判は勝者審判制とし、主審をおかず対角線で線審2名のみで行う。
(会場内人数の削減)
2. 入退場の導線を作成し、ソーシャルディスタンスを確保する。
3. タイムテーブル試合開始1時間前に入場、敗退後速やかに退出。
4. 参加者の出したゴミから感染が発生する可能性がある。当面の間、ゴミは各自持ち帰りを徹底する。
(飲み残しも所定の場所以外廃棄禁止にする)
5. 当面の間、選手や関係者以外の入場は禁止。
6. 大きな声の発生禁止集団感染・飛沫感染抑止。
7. 主催者は必ずインターバルを設定。インターバル時に消毒の徹底。
8. 身体接触の禁止
身体接触を最小限にとどめる為に握手、ハイタッチ、抱き合うなどは禁止。
9. 会場の換気
プレーに支障の無い窓は常に開けておく。2時間に1回、最低15分の換気をする。
あらかじめ昼休みなどを設け、出来るだけ換気に努める。換気扇は常に稼働させる。

(体温測定表の提出のご協力)

1. 追跡調査も兼ねて体温測定表の提出にご協力をお願い致します。
(2週間後、運営側から代表者に連絡)
2. 各体育館の様式で提出を求められた場合、速やかにご協力願います

(追跡調査の同意)

1. 大会終了後、2週間の間に感染者が発覚した場合、感染経路を追跡調査する必要があります、関係機関の求めに応じて個人情報を提供させていただきます。
2. 個人情報は大会終了後、1か月程度は厳重に保管致します
確認後は管理者が削除致します。